

平成29年10月16日
株式会社博報堂D Yホールディングス
株式会社キューワークス

博報堂DYグループ、生産性向上のためのチームコミュニケーション/マネジメントツールを開発する Cueworks Inc.を設立、第一弾としてタスクチャット™機能搭載ツール“Cueworks β版”を提供開始

株式会社博報堂D Yホールディングス（東京都港区、代表取締役社長：戸田裕一）傘下の出資目的子会社、AD plus VENTURE 株式会社は、生産性向上のためのチームコミュニケーション/マネジメントツールを開発する「Cueworks Inc.（以下株式会社キューワークス）」を設立し、第一弾としてタスクチャット™機能を搭載するツール“Cueworks（キューワークス）β版”の提供を開始しましたのでお知らせします。



株式会社キューワークスは「コミュニケーションツールからチームワークを刷新する」というビジョンの下、現場を見える化し、効率的な稼働を実現するチームコミュニケーション/マネジメントツールの開発、クラウドプラットフォームを活用した業務用ソリューション開発およびコンサルティングサービスの提供を行う専門会社です。

第一弾サービスとして、タスク起点で人をアサインする新感覚のグループウェア（タスクチャット™機能を搭載するスマートフォン、PC向けアプリケーション）“Cueworks（キューワークス）β版”の提供を開始します。同ツールは、トランシーバーやインカムなどアナログなコミュニケーションツールを使用するサービス業の現場やイベントにおいて使用を想定しており、これまで起こりえた現場におけるブラックボックスを廃止し、メンバー内の業務指示や共有、伝達確認などスムーズなコミュニケーションを実現するものです。主な特徴は下記の通りです。

1. チームコミュニケーション

アナログツールであれば会話に埋もれてしまったり、記録に残らない用件をインプットすることで、「今やるべきこと」が即座に共有できます。

2. タスクマネジメント

今、現場で何が起きているか、そのステイタスをリアルタイムで把握することができます。

3. 業務改善

記録に残った現場の「指示や状況」を解析することで、PDCAサイクルを回すことが可能に。最適な稼働やチームビルディングのノウハウをご提案します。



本サービスは、サービス業の現場やイベントでの活用を想定しています。以降も機能のアップデートを推進し、外部の機器やサービスとの連携を図ったソリューション等を提供していく予定です。

なお、同製品は2017年10月17日～18日に行われるアジア最大級のマーケティングカンファレンス ad:tech Tokyo（アドテック東京）にて、イベント運営におけるサポートツールとして導入が決定しています。また、この導入を皮切りに、本サービスのトライアル企業を募集いたします（詳細は製品サイトをご覧ください）。

近年、働き方改革の推進に伴い、あらゆる現場で生産性向上が課題となっています。特にサービス業をはじめ、アナログなコミュニケーションツールを使用する事業においては、スタッフの稼働や業務でのコミュニケーションが可視化・分析できず、業務効率の改善が困難であることが現状です。株式会社キューワークスは今後も、生産性向上のための多様なチームコミュニケーション/マネジメントツールを開発し、新たな働き方を提案してまいります。

■ Cueworks Inc.

会社名： 株式会社キューワークス

資本金： 1億2000万円（資本準備金含む）

所在地： 〒107-0052

東京都港区赤坂6-1-20 国際新赤坂ビル西館8階

役員： 代表取締役 西村康朗

取締役 大倉誠一

取締役 向野宏幸紀

取締役 白石葵

<https://cueworks.co.jp/>

※株式会社 cueworks は、博報堂 D Y グループ横断社内公募型ビジネスアイデア募集・育成プログラム「AD+VENTURE（アド+ベンチャー）」から生まれた社内ベンチャーです。博報堂 D Y ホールディングス傘下の出資目的子会社である AD plus VENTURE 株式会社が設立いたしました。

【参考】「AD+VENTURE（アド+ベンチャー）」について

2010年に、博報堂 D Y ホールディングスが事業会社である博報堂、大広、読売広告社、博報堂 D Y メディアパートナーズとともに開始し、現在は博報堂 D Y グループ傘下の 55 社を横断する社内公募型ビジネスアイデア募集・育成プログラム。

【本お知らせに関するお問い合わせ】

株式会社博報堂 D Y ホールディングス 広報 朴 : 03-6441-9062